

# 市民みんなで創る 誰もが安心して暮らせる やさしい絆のまち みつけ 地域共生社会のための啓発講演会

生きづらさを抱える人が顕在化し、昔からあった地縁のつながりは薄れている一方で、生きがいづくりを応援する「悠久ライフ」のような活動や、子ども食堂などの新しい市民活動、コミュニティや民生委員の活動などが人と人とのつながりを支えています。

様々な相談機関が連携して、複雑化した生活課題に対応し、各種福祉サービスも充実してきました。

それでも、「ともに生きる」ということは、あたり前のように簡単ではありません。

この難題に果敢に取組んできた実践者に、「ともに生きる」ための知恵や工夫を伝授していくだけこうと思います。それぞれの立場で、地域共生社会のために何ができるのか、今後の生き方や活動の指針にしていただけたら幸いです。ご来場をお待ちしています。

**日 時：**令和8年1月14日（水）午後1時30分～午後3時15分

**会 場：**見附市文化ホールアルカディア 小ホール（入場無料）

**対 象：**地域共生社会を担う全ての市民 ※手話通訳あり

**申込制：**令和7年12月1日受付開始 先着200名  
電話またはQRコードからお申込みください。  
電話受付時間 8：30～17：15（土日祝日除く）



講演：「みんなで生きる みんなで活ける  
そのために私が大切にしてきたこと』

講師：社会福祉法人みんなでいきる常務理事/障害福祉サービス  
サポートセンターりとるらいふ統括施設長 片桐 公彦 氏

■講師プロフィール (かたぎり きみひこ)

1975年生まれ 新潟県上越市出身。淑徳大学卒業後、精神科ソーシャルワーカー、市役所職員、NPO中間支援施設スタッフ等を経て、NPO法人りとるらいふを設立、その後社会福祉法人化し、理事長に就任。平成26年に法人合併を経て「社会福祉法人みんなでいきる」副理事長。平成29年より厚生労働省障害保健福祉部障害福祉専門官/虐待防止専門官として勤務。令和3年4月より現職。



申込先

【主催】見附市健康福祉課

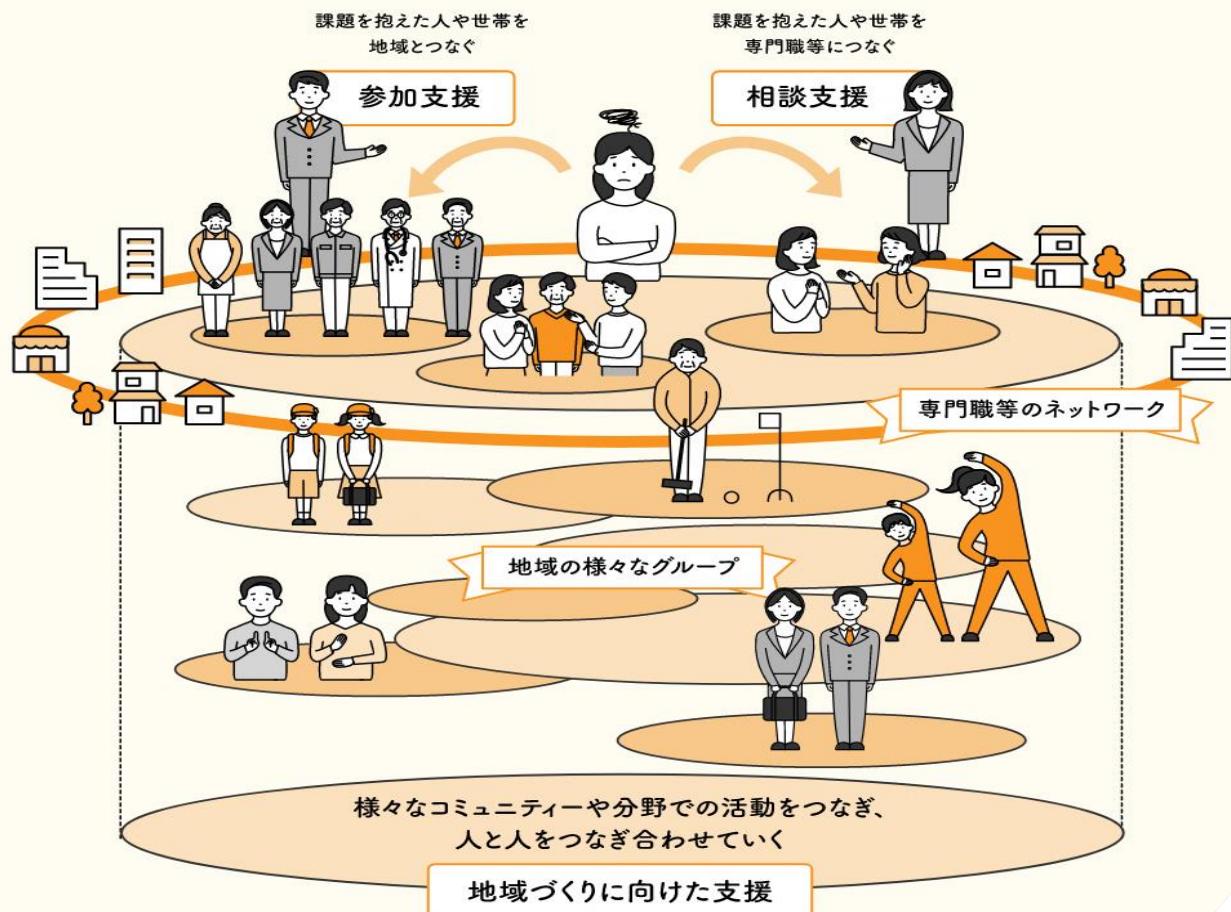
電 話 0258-61-1380 FAX 0258-62-7052

Email kenkou@city.mitsuke.niigata.jp

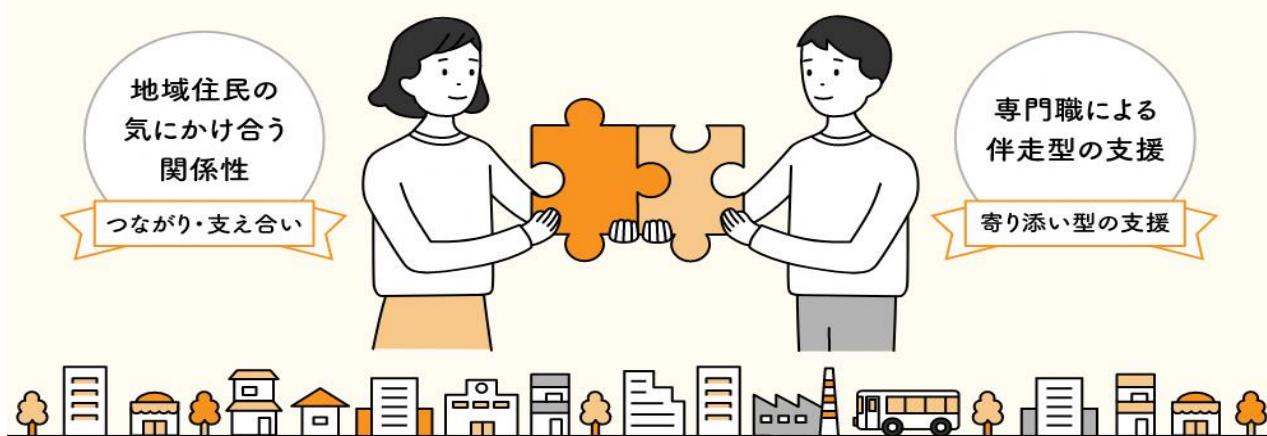
見附市は、地域共生社会を実現するための取組として、「相談支援」「参加支援」「地域づくり支援」を一体的に行う重層的支援体制整備事業の仕組みにより、複雑化・複合化した課題に対応し、世帯を丸ごと支える地域づくりをめざしています。

各福祉分野に関わる相談機関や資源活用だけでなく、健康づくりや教育関係、まちづくりなどの幅広い分野と連携し、誰ひとり取り残さない地域づくりに努めていきます。

### 市町村全体がチームになり、3つの支援を一体的に実現する



### 人と人とのつながりそのものがセーフティネット



みなさんのご理解をお願いします。

厚生労働省 地域共生社会のポータルサイトより